

本格的な

アカデミック・ライティング

に至るための



Write-So-Well

動画講義付き

田中茂範 (著)


はじめに

英語ライティングの究極のスキルといえば、story writing（小説を書く）と paper writing（論文を書く）です。小説を書くということは、職業作家にでもならない限り、それほど一般的なニーズにはなりえないでしょう。一方、paper writing は研究者でなくても、大学生、あるいは高校生にも求められるタスクだといえるでしょう。日本の大学では日本語で課題ペーパーを書くことが一般的ですが、英語で書く機会はまちがいに増えてくることでしょう。高校生もプロジェクト学習などを通して、自ら設定した課題を研究し、その成果を論文として仕上げることが求められます。英語で書いた論文は、AO入試に利用できるだけでなく、海外留学の際にも有利にはたらく資料になるはずで

す。

論文を書く行為を英語では academic writing といいます。課題の性質によって違いはありますが、概して、academic writing には共通のフレームのようなものがあります。このフレームに沿って、問題を明記し、データを収集・分析し、論を展開し、そして論を閉じます。

本書は、academic writing の技法を身に付けるためのテキストです。以下の流れで進んでいきます。

- 
- アウトラインの作り方
 - Introduction の役割と書き方
 - The Body の働きと書き方
 - Conclusion の働きと書き方
 - キーワード解説

では、はじめましょう！

田中茂範

PEN言語教育サービス代表

慶応義塾大学名誉教授

Table of Contents

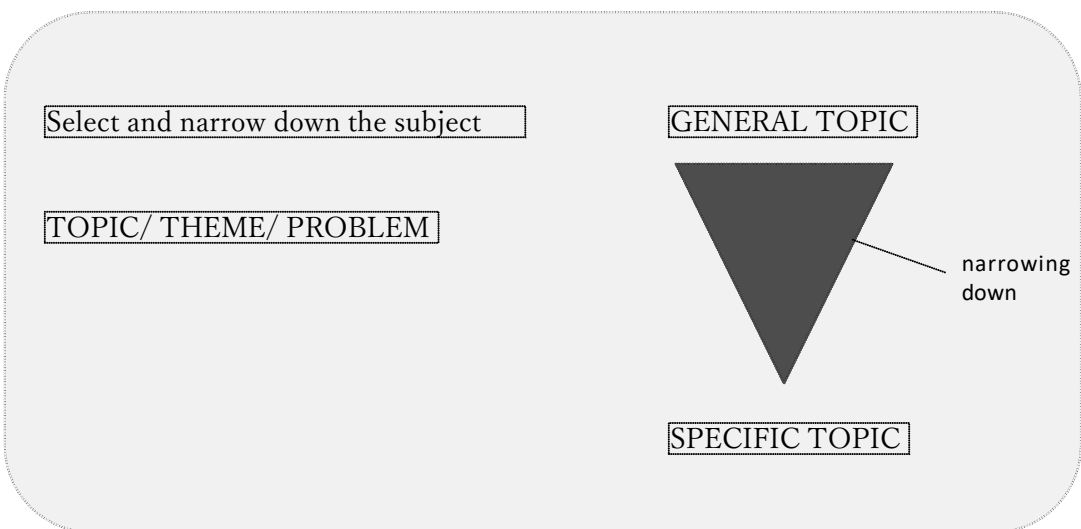
はじめに.....	
Chapter 1 <i>Writing an Outline</i>	
Chapter 2 <i>Writing an Introduction</i>	
Chapter 3 <i>Writing an Body</i>	
Chapter 4 <i>Writing an Conclusion</i>	
Chapter 5 アカデミック・ライティングのために知っておきたいキーワード.....	
おわりに.....	

アウトラインのフォーマット

上手なアウトラインを書くことができるようになるまでは、意識的な練習が必要です。その場合、役立つのがアウトラインのフォーマットです。大きく7つの段階があります。自分で主題を決めて、このフォーマットに沿ったアウトライン作りをしてみてください。

1. 主題を選び、取り上げる問題を絞り込む

通常、最初に思いつくのは「環境問題」「英語教育」「感染症」「大学教育問題」といった大きな話題です。この大きな話題のことを general topic といいます。しかし、general topic のままでは、あまりにも茫漠としていて、アカデミック・ライティングのための研究や調査の対象にすることはできません。そこで絞り込みが必要です。この操作を narrowing down といいます。この絞り込みの結果、研究の対象となる specific topic になるのです。「大学教育問題」は general topic ですが、「大学教育の授業料の高騰」になると、少し絞り込まれていきます。さらに、「授業料の高騰問題における国立大学と私立大学の比較」になると研究の仕方も見えてきそうです。



目的別慣用表現

The Body の部分を執筆するにあたり、有用なテクニックはたくさんありますが、突き詰めれば、「情報の並べ方」と「論点のバックアップのしかた」の2つに関するテクニックになります。まずは、情報の並べ方 (enumeration) です。ここでは、特に重要と思われるものを選び、紹介していきます。そして、次に論点のバックアップに関する表現を見ていきます。

A. ENUMERATION (情報の並べ方)

テクニック 1: 第1に、第2にといった具合に順序通りに配列する

役立つ表現

first, second, third, fourth, ..., finally

first of all, then, next, after that, finally

one of the functions, a second function, a third function, finally

例. One of the primary functions of public education is cultural socialization: teaching students what it means to be Japanese, or Americans, or Chinese. A second function of public education is instruction: teaching young people the skills and knowledge they will need as adults, and training them to do necessary work. Selecting and developing talent is a third function of education. Schools bear primary responsibility for selecting talented children and developing their abilities. At the same time, however, the schools are expected to educate every child, whatever his or her talents are. Finally, schools are called upon to innovate our society – to conduct medical research and to offer solutions for social problems. (公共教育の主要な機能の1つは文化的社会化である。つまり、生徒に日本人とは、アメリカ人とは、あるいは中国人とはについて教えること。第2の機能は、指導である。つまり、大人として必要になる技術や知識を若い人たちに教え、必要な仕事ができるように訓練すること。才能を見極め発達させることが教育の第3の機能である。学校は才能ある子供を見出し、その能力を発達させる責任をもつ。最後に、学校は社会を変革することが要請される。医療研究を行い、社会問題に解決を提供するためである)

テクニック 2: ポイントをリストする

1. アルファベット順: a, b, c, and so on.
2. 大きいから小さい; 高いから低い; 広いから狭い; etc.
3. 議論する順序にポイントをリスト

例. (議論する順番にリスト)

No matter how the family is defined, there seem to be three crucial social functions that are carried out by families throughout the world:

1. reproduction of new members of the society;
2. child care;
3. socialization of children to the values, traditions, and norms of the society.

Thus, in all societies there is one constant feature: a reliable arrangement for producing, sustaining, and socializing succeeding generations.

(家族をどのように定義するにせよ、世界中の家族で行われる 3 つの重要な社会機能がある。

1. 社会の新しい成員を再生産すること
2. 子供の世話をすること
3. 社会の価値観、伝統、規範に対して子供を社会化すること。

このように、どんな社会にも 1 つの変わらない特徴がある。それは、すなわち、後続の世代を作り、維持し、社会化するということである)

テクニック 3: 空間的に物の配置を示す

左から右; 手前から奥; 時計回り; 見えた順に表現する。

有用な表現

the upper half of X, the top of X, the lower half of X, across the top of X, along the left-hand side of X, etc.

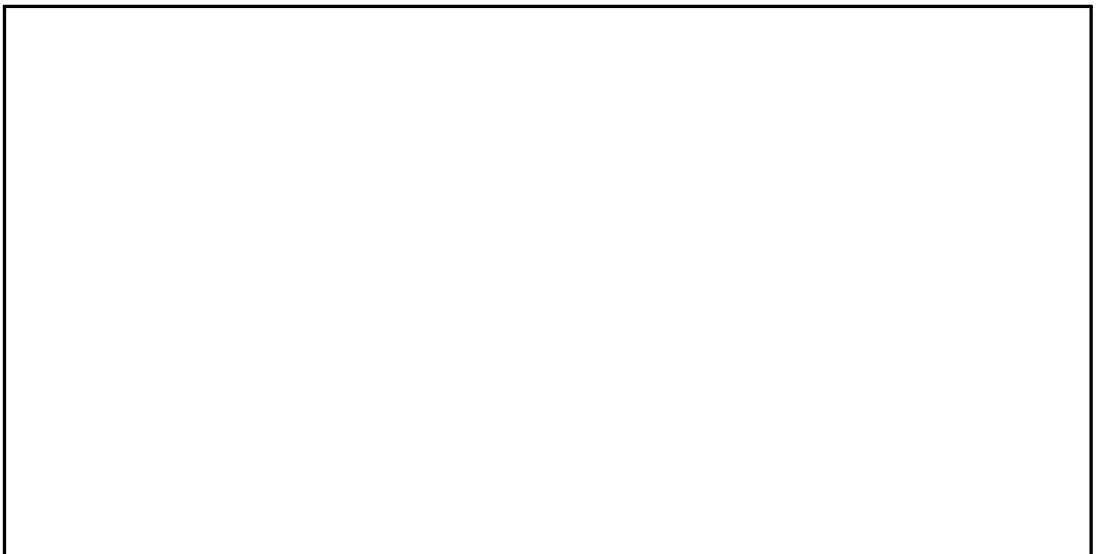
例. The well is next to the apple tree, which is behind the barn. (時計はリンゴの木の隣にあり、リンゴの木は納屋の後ろにある)

例. Further down the field is a stream, beyond which lies another meadow with three cows grazing near a fence. (原っぱをずっと下にいけば小川があり、それを越えたところにフェンスの近くで草を食べている3頭の牛がいる別の牧草地がある)

TASK-1: Read the following directions. Draw a picture according to the directions.

DIRECTIONS

1. Draw a line in the middle of the frame for your picture.
2. The upper half of the picture is gray, and the lower half is white.
3. There are ten Xs across the top of the picture, and ten Ys across the bottom.
4. A man's name can be found along the left-hand side of the picture and a woman's name along the right-hand edge.
5. You can see a picture of a ball in the center of the picture.
6. There's a drawing of a bat in the upper right-hand corner and a mitt in the bottom left-hand corner.



目的別慣用表現

ここで Conclusion を書く際によく使われる決まり文句をまとめておきましょう。

テクニック 1 : Summarizing

サマライジングでは、研究・調査などの結果の要約を行います。たいてい以下の慣用表現を使います。

役立つ表現

In summary, this paper argued that……
To summarize, this study showed ……
Let us summarize the report here.
We suggested that ……
We have shown that ……

例 . In summary, this report has identified three factors that cause misunderstanding in cross-cultural communication: anxiety, nonverbal, and language. (まとめると、この報告書では、異文化間コミュニケーションの誤解の原因として3つの要因を明らかにした。不安、ノンバーバル、それに言語の3つである)

例 . To summarize, this report examined the problem of social stratification, or the way Nigerian society distributes resources and ranks its members. The first part of the report was a general discussion of the three dimensions of stratification—property, power, and prestige, and the second part dealt specifically with the dimension of prestige in the context of Nigerian society, illustrating how Nigerian people earn their money and spend it. (要約すると、この報告書では社会階層の問題を取り上げ、ナイジェリア社会が資源をどのように分配し、人々のランク付けをどのように行って

いるかを検討した。報告書の第1部では、階層の3つの側面として、財産、権力、威厳について考察を行い、第2部では、ナイジェリア社会という文脈で威厳がどのように扱われているかを具体的に取り上げ、ナイジェリア人がどのようにしてお金を稼ぎ、どう使うかをその例示として示した)

TASK-1: 次の情報を使って、論文のサマリーを書きましょう。

本研究は第二言語における有効な語彙学習の本質的な条件を明らかにする試みだった。研究では3点が明らかになった。

1. 有意義なインプットが使える語彙の学習には必要であること。
 2. タスクを中心としたエクササイズの方が従来の暗記型のものより語彙学習には有効であること。
 3. 学習者は単独で単語を学ぶよりも、語彙のネットワークを作るグループ活動のほうを好むということ。
-
-
-
-
-

解答例：

This study was an attempt to explore essential conditions for effective vocabulary learning in a second language. In summary, we showed that:

1. the meaningful input is essential to the learning of active vocabulary;
2. task-oriented exercises are more effective in vocabulary learning than conventional memorization exercises;
3. students prefer working on lexical-networking group exercises to learning vocabulary individually.

テクニック 2 : Concluding

Summarizing は研究などの要約だが、結論は、一番言いたいことに絞って述べるのが通例。役立つ表現としては以下がある。

役立つ表現

To conclude this report, ……

This paper concludes by saying ……

On this basis, we conclude that ……

In conclusion, I'd like to state once again that ……

It was concluded that ……

This analysis leads to the following conclusions:

The main conclusion that can be drawn is that ……

Collectively, our results appear consistent with …

Importantly, our results provide evidence for ……

Overall, the results provide a basis for ……

TASK-2: 次の内容の *concluding remark* を書きましょう。

本研究の知見を基に結論をいうと、

語彙学習はエクササイズの本質に大いに依存している、ということである…

解答例 : On the basis of the findings of this study, it can be concluded that vocabulary learning highly depends on the nature of exercises.